

2016年(平成28年)3月期 決算概要

長瀬産業株式会社
2016年5月6日

Copyright © 2016 NAGASE & CO., LTD.

目次

連結損益計算書	2
地域(国内・海外)別売上高	3
セグメント別売上高 2期比較	4
セグメント別営業利益2期比較	5
連結貸借対照表	6
連結キャッシュ・フロー	7
2017年3月期業績見通し	8
配当状況	9

- 売上高：生活関連セグメントの売上は増加したものの、電子および機能素材セグメントが減少し、減収
- 経常利益：持分法投資損益および為替差損益の悪化等により減益
- 親会社株主に帰属する当期純利益：のれんおよび事業用資産に係る減損損失を計上したものの連結納税制度の適用に伴う税金費用の減少により増益

(単位:億円)

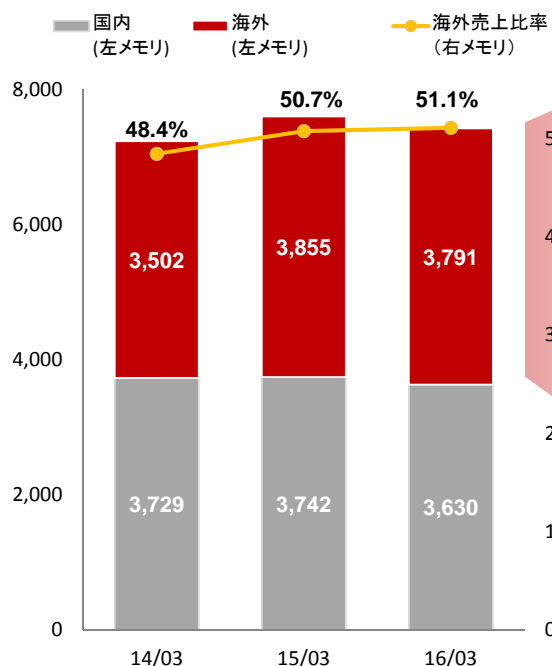
	15/03	16/03	増減額	前期比	公表見通し	達成率
売上高	7,597	7,421	△175	98%	8,230	90%
売上総利益	919	916	△3	100%	973	94%
<利益率>	12.1%	12.4	+0.2%	—	11.8%	—
販売費及び一般管理費	738	736	△1	100%	778	—
営業利益	181	180	△1	99%	195	92%
経常利益	203	183	△19	90%	206	89%
親会社株主に帰属する当期純利益	113	123	+9	109%	121	102%
US\$レート(期中平均)	@109.9	@120.1	@10.2 円安		@120	—

【為替変動による16/03期実績売上高および営業利益への影響額】
 売上高: 約+226億円 営業利益: 約+6.7億円

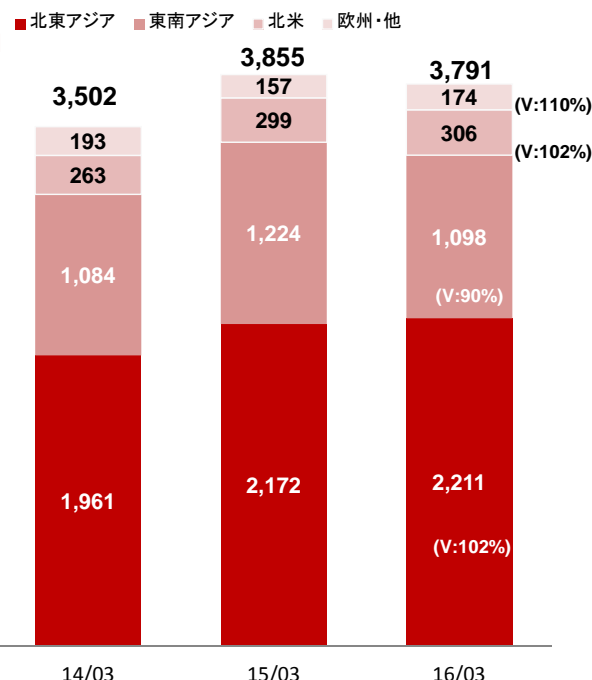
地域(国内・海外)別売上高

- 海外売上高比率が前連結会計年度に引き続き上昇(50%超)

国内・海外売上高(億円、%)



海外売上高の地域別内訳(億円、%)

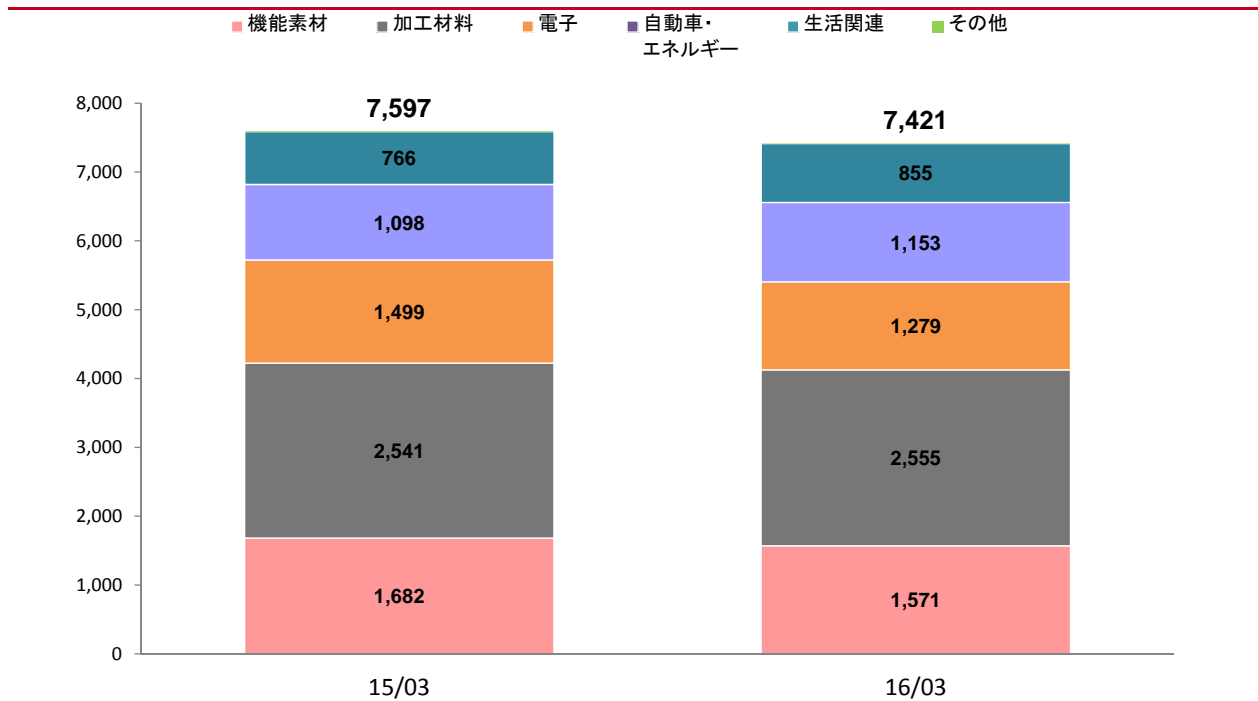


※V: 前期比

セグメント別売上高2期比較

- 生活関連：林原製品、スキンケア・トイレタリー業界向け原料等の売上が増加
- 電子：スマートフォン市場の低迷の影響等により液晶関連部材の売上が減少
- 機能素材：国内において自動車生産台数の減少や住宅関連の低迷を受けて塗料原料およびウレタン原料等の売上が減少

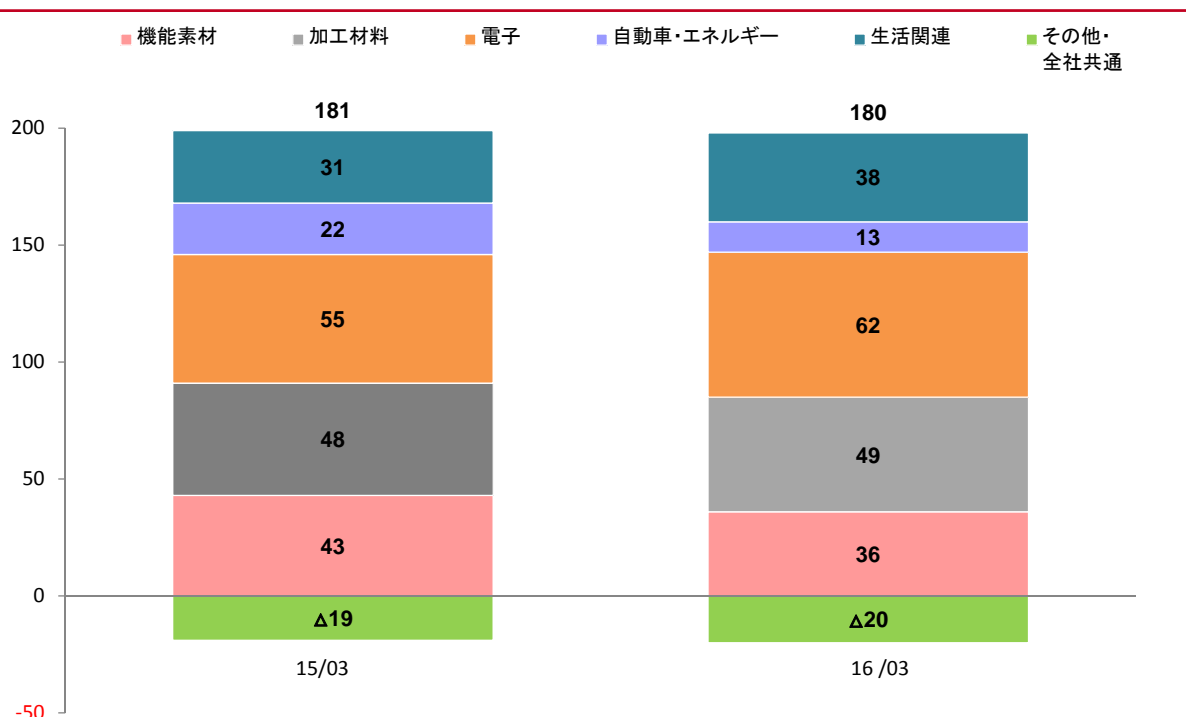
セグメント別 売上高(億円)



セグメント別営業利益2期比較

- 電子：前連結会計年度に台湾子会社にて貸倒引当金を計上した影響等から増益
- 自動車・エネルギー：国内新規ビジネス立ち上げ時の費用負担発生等により減益

セグメント別 営業利益(億円)



連結貸借対照表

■ 売買掛金と棚卸資産の圧縮等により、自己資本比率が2.0ポイント上昇し 53.5 %へ(前期末時点51.5%)

資産				負債及び純資産			
	15/03	16/03	増減額		15/03	16/03	増減額
流動資産	3,298	3,123	△175	流動負債	1,764	1,561	△203
現金・預金	405	432	+27	支払手形・買掛金	1,057	978	△79
受取手形・売掛金	2,082	1,963	△118	短期借入金 (1年内返済予定長期借入金含む)	377	341	△36
棚卸資産	690	629	△60	1年内償還予定の社債	100	—	△100
その他	120	97	△22	その他	229	241	+12
固定資産	2,166	1,997	△169	固定負債	826	768	△57
有形固定資産	667	664	△2	長期借入金	303	231	△72
無形固定資産	488	445	△43	社債	200	300	+100
投資・その他の資産合計	1,010	887	△123	退職給付に係る負債	108	140	+32
投資有価証券	926	813	△112	その他(繰延税金負債等)	214	96	△118
その他	84	74	△10	負債合計	2,590	2,329	△260
				純資産	2,875	2,791	△83
				株主資本	2,263	2,346	+83
				その他の包括利益累計額	550	393	△157
				その他有価証券評価差額金	449	370	△78
				為替換算調整勘定	94	44	△50
				その他	6	△21	△28
				非支配株主持分	61	51	△9
資産合計	5,465	5,120	△344	負債及び純資産合計	5,465	5,120	△344

連結キャッシュ・フロー

■ 主に有形固定資産の取得による投資支出や配当金の支払い等による財務支出等があったものの、利益計上および運転資金の改善によるキャッシュ創出により現金および現金同等物は23億円増加

キャッシュ・フローの状況 (単位: 億円)

	16/03	主な内訳	15/03
営業活動によるキャッシュ・フロー	+293	税前利益+152 減価償却費・のれん償却費+111 運転資金+61 法人税等▲45	+154
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲126	有形固定資産の取得による支出▲89 無形固定資産の取得による支出▲18 投資有価証券の取得による支出▲21	▲77
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲128	短期・長期借入金収支▲82 配当金の支払▲39	▲32
現金および現金同等物に係る換算差額	▲15		+21
現金および現金同等物の増加額(▲減少額)	+23		+66
現金および現金同等物の期首残高	405	日本223、グレーターチャイナ111、アセアン46、欧州17、北米6	338
その他の変更による影響額	—		+0
現金および現金同等物の当期末残高	429	日本239、グレーターチャイナ124、アセアン42、欧州18、北米4	405

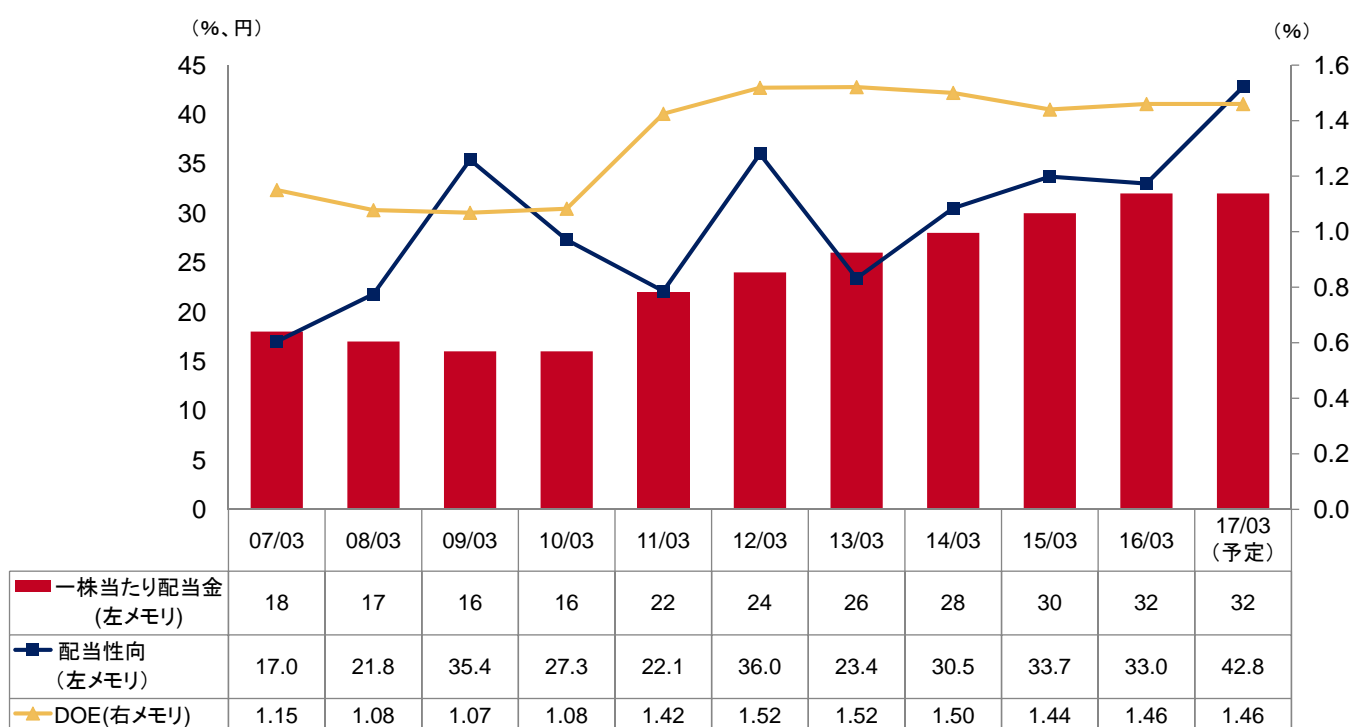
■売上高は前年並みとなるものの、退職給付会計における数理計算上の差異31億円を費用計上したことにより、営業利益以下は減益の見通し

(単位:億円)

	16/03実績	17/03見通し	増減額	前期比
売上高	7,421	7,350	△71	99%
営業利益	180	145	△35	80%
経常利益	183	160	△23	87%
親会社株主に帰属する 当期純利益	123	95	△28	77%
US\$レート (期中平均)	@120.1	@108	@12.1円高	—

配当状況

■来期は、中間配当金16円、期末配当金16円の年間配当金32円を予定



※16/03期の期末配当金は、2016年6月開催予定の株主総会にて付議予定



<http://www.nagase.co.jp>

当プレゼンテーション資料には、2016年5月6日時点の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替変動等に関わるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。